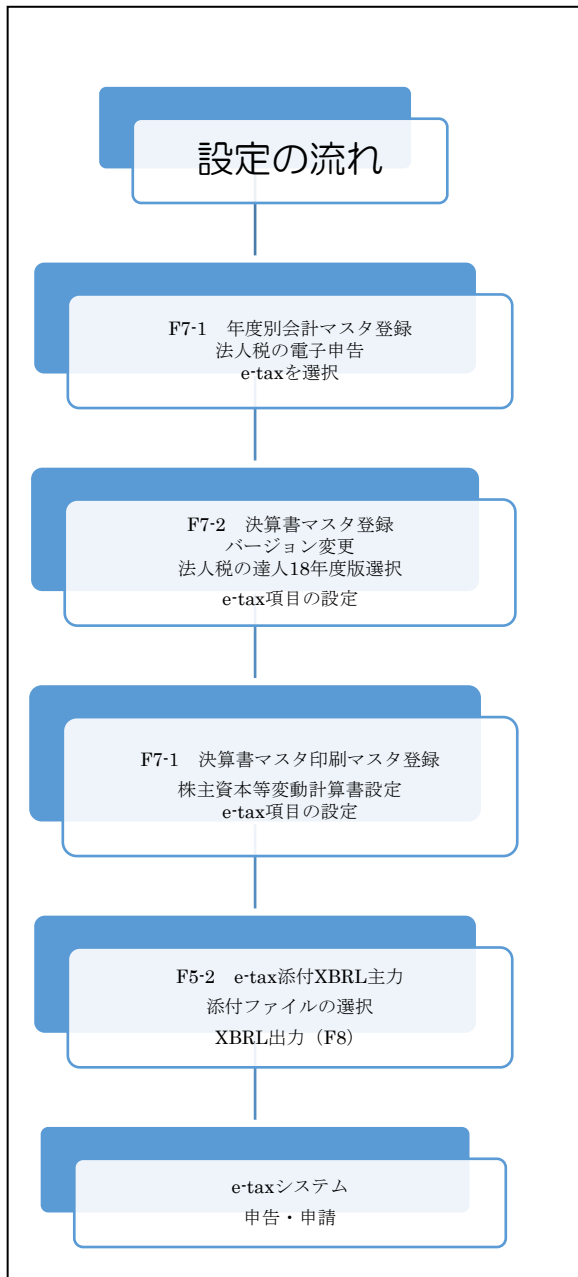


【e-tax 添付 XBRL 出力】

法人税の達人向けの XML ファイルを出力する



決算書データを法人税の達人に連携するための XML ファイルを出力することができるようになりました。XML ファイルを設定・出力する方法について説明します。

法人税の達人への XML データ出力の概要

1. 概要

NTT データが開発・販売する「法人税の達人」に決算書データを出力することができるようになりました。連携した決算書データは、電子申告を行うことが可能です。

2. 連携することができる対象ソフト平成 18 年度版 法人税の達人

3. 対象となる決算書データ新会社法に対応した決算書データ

・貸借対照表、損益計算書、製造原価報告書、株主資本等変動計算書、個別注記表

4. 対象となる年度・企業

2006 年度の新会社法に対応した法人

5. 対象となる決算書データの項目

・ e-Tax で設定するタクソノミーと同様です。

- ・ XBRLJapan が提供する 2006 年 3 月 7 日版のタクソノミーを参照しています。

<http://www.xbrl-jp.org/download/index.htm>

- ・ 決算書項目のリストは、「[e-Tax 項目リスト](#)」を参考にしてください。

5. 発展会計上の制限

- ・ 発展会計では、決算書形式を「2006 年度形式」に設定して、e-Tax 項目を設定してください。

6. その他

- できること法人税の達人で取り込むことができる決算書データを吐き出すことができる。
(達人側で、電子申告が可能)
- できないこと
平成 18 年度版以前の決算書データを連動させること
e-Tax の設定を行わずに法人税の達人へデータを吐き出すこと
法人税の達人で作成した決算書データを発展会計側で受け取る対象となる決算書データ以外のデータを作成、出力すること

設定方法

★注意★

事前にすべての決算書マスタ登録・決算書印刷マスタが済んでおり、決算書が正常に印刷できる状態であることを前提とします。

まだ、決算書マスタ登録、及び決算書印刷マスタの設定が済んでいない場合は、予め設定を行ったうえで、法人税の達人の設定を行うようにしてください。

また、決算書項目を設定する際、[e-Tax 項目リスト](#) (PDF ファイル) を手元にある状態で登録作業を行ってください。あわせて[標準設定例](#) (PDF ファイル) も参照してください。

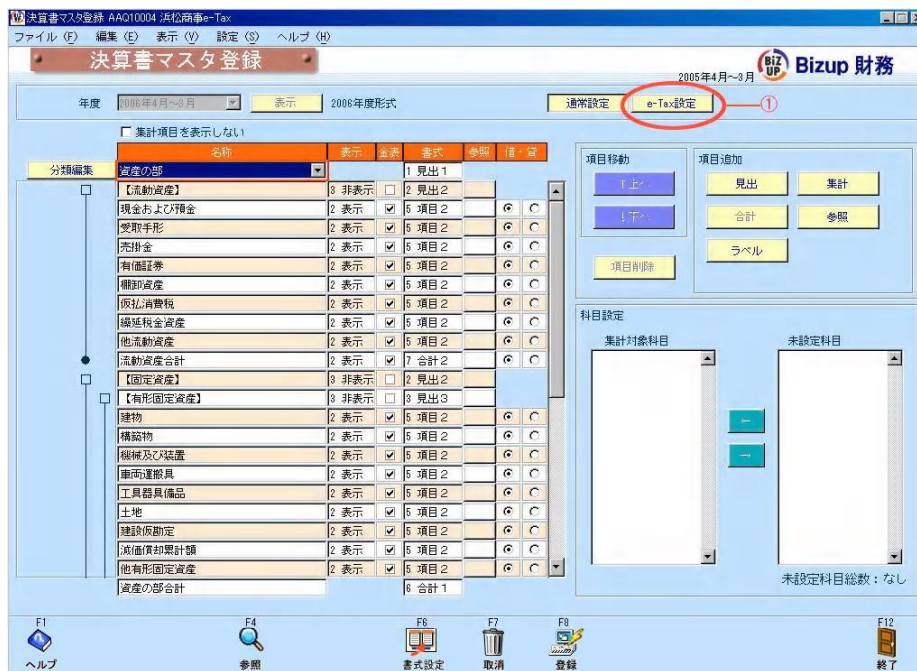
設定方法概要

1. 年度別会計マスタ登録の設定
 - ・・・e-Tax 形式を選択します。
 2. 決算書マスタ登録の設定
 - ・・・決算書項目と e-Tax 対応項目とを紐付けます。
 3. 決算書印刷マスタの設定 (個別注記表)
 - ・・・個別注記表と e-Tax 対応項目とを紐付けます。
 4. 決算書印刷マスタの設定 (株主資本等変動計算書)
 - ・・・株主資本等変動計算書と e-Tax 対応項目とを紐付けます。
 5. 法人税の達人データ出力によるデータ出力
 - ・・・法人税の達人向けに XML データを出力します。
 6. 法人税の達人側でデータを取り込みます。
1. F3 マスタ・期首残高の「年度別会計マスタ登録」において、会計年度を表示し、「e-Tax 形式」を「2006 年度形式」と設定し、登録します。

1. 年度別会計マスタ登録で法人税電子申告の欄（旧名：e-Tax 形式）を「e-tax」に設定して、登録します。



2. F2 管理資料・決算の「決算書マスタ登録」において、該当年度を「表示」し、「通常設定/e-Tax 設定」の選択ボタンが表示されるので、「e-Tax 設定」ボタンを押します。



3. e-Tax の設定画面が表示されるので、e-Tax 名称の各欄に、e-Tax 項目を設定します
 (①) :

登録に関する制約条件は※1を参照)。設定が終わったら、登録ボタンを押します (②)。



4. (通期のみ対応) F2 管理資料・決算の「決算書印刷マスタ」において、該当年度を「表示」し、「株主資本等変動計算書設定へ」を選択 (①) します。



7. 同じく「決算書印刷マスタ」の画面から、「個別注記表設定へ」を選択します。



8. 各個別注記の見出しに合わせて、注記の内容を記述します。(全角文字で 40 文字まで) 設定が完了したら、F8 確定で登録内容を確定させます。

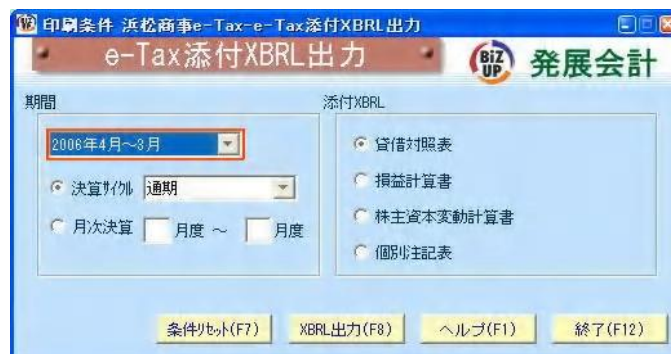


9. 決算書印刷マスタの登録内容を登録（F8 登録）します。



10. F6 年度処理で、「法人税の達人データ出力」を選択します。

画面上で、添付出力する決算書の期間と出力したい財務諸表を選択して、XML 形式の財務諸表を出力します。

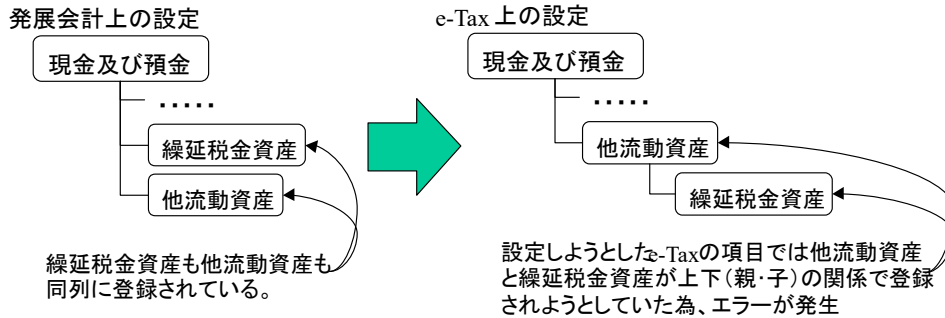
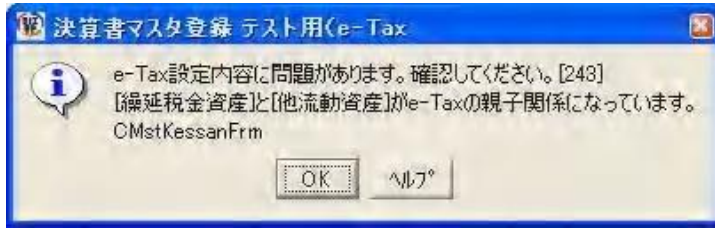


また、販売費及び一般管理費は、損益計算書に含まれます。

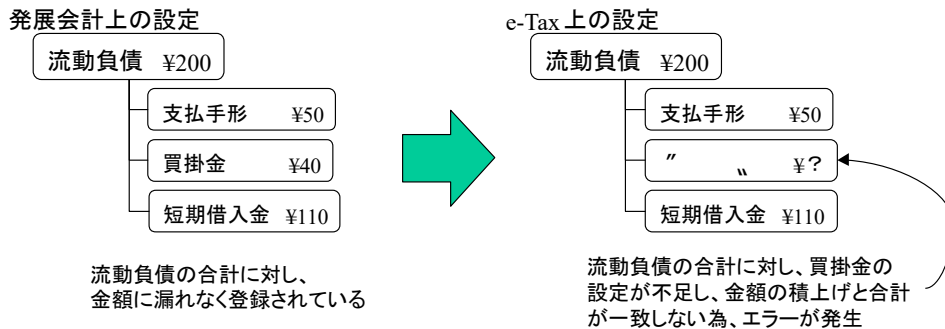
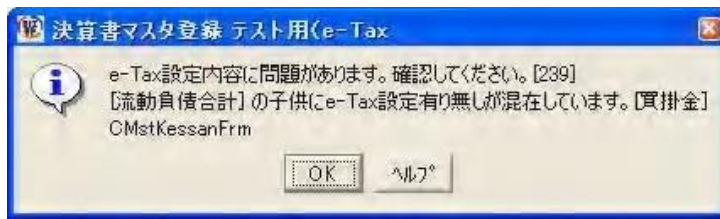
※ 1 登録上の制約

登録上の制約は、電子申告の決算書の登録の制約に準拠しています。よって、e-Tax 上の設定を変更することはできませんので、予めご了承ください。

① 決算書項目が親・子の関係になり設定ができません、とメッセージが出る場合があります。



このメッセージは、下位の項目（子）とそれより上位の項目（親）が同列に登録、その関係が正しくありません、というエラーメッセージです。



このメッセージは、設定漏れがあった為に発生するエラーメッセージです。解消させる為には、[e-Tax 項目リスト](#)・[標準設定例](#)を参照してください。

- ② 決算書マスタ登録で決算書項目に勘定科目が振り分けられている場合は、金額が発生していなくても、e-Tax の項目を選択する必要があります。
- ③ e-Tax 項目は、複数回選択することが可能です。ただし、複数回選択された項目は、合計された金額が電子申告されるのでご注意ください。
- ④ 分類項目（資産の部/負債の部/純資産の部/損益計算書/販売費及び一般管理費/製造原価報告書）毎に設定が完了するまで、途中で設定は終了できません。
- ⑤ e-Tax 項目リストは参照例です。必要に応じて e-Tax の項目を変更してください。

- ⑥ P/L 上の販売費及び一般管理費の項目（下図参照）は、何も入力しないでください。

入力・登録すると、法人税の達人上のデータで二重計上されてしまいます。

【売上原価】	3 非表示	<input type="checkbox"/>	2 見出 2					
期首棚卸高	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目 2					商品製品等期首たな卸高[30750]
仕入高	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目 2					当期商品製品等仕入高[30790]
その他仕入高	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目 2					その他の仕入高1[30830]
仕入値引等	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目 2					仕入値引・戻し高[30880]
製造原価	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	8 合計 3	田				当期製品製造原価[30930]
期末棚卸高	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目 2					商品製品等期末たな卸高[30990]
売上原価合計	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	7 合計 2					売上原価[30720]
売上総利益（損失）	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	6 合計 1					売上総利益[31320]
販売費および一般管理費合計	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	7 合計 2	田				営業利益[32180]
営業利益（損失）	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	6 合計 1					
【営業外損益の部】	2 表示	<input type="checkbox"/>	1 見出 1					
【営業外収益】	3 非表示	<input type="checkbox"/>	2 見出 2					
受取利息	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目 2					受取利息[32260]

この欄には入力しないでください！！

- ⑦ 設定は各合計欄から選択・入力するようにしてください。

詳細から設定をすると、合計欄を設定した際に、各項目が消去される場合があります。特に損益計算書では、「当期純利益」から設定を行ってください。

- ⑧ 減価償却費は項目が複数存在します。

固定資産全体にかかる減価償却累計額は「20810」を、各固定資産に関する累計額は、各項目番号を項目リストから選択してください。

※ 2 登録上の制約 e-Tax の設定で、株主資本等変動計算書の変動事由と純資産科目で関連付けられている内容は、下記の通りです。（○の欄）下記の設定以外での登録はできませんので、ご注意ください。

純資産科目	変動事由							
	新株の発行	剰余金の配当	当期純利益	自己株式申込証拠金の払込	自己株式の取得	自己株式の処分	自己株式の消却	企業結合による増加
資本金	○							○
新株式申込証拠金	○							
資本準備金	○							○
その他の資本剰余金		○				○		○
利益準備金		○						○
繰越利益剰余金		○	○					○
自己株式					○	○	○	
自己株式申込証拠金				○	○			
その他有価証券評価差額								
繰延ヘッジ損益								

土地再評価差額金								
為替換算調整勘定								
新株予約権								
少数株主持分								

純資産科目	変動事由								
	分割型の会社分割による減少	過年度税効果調整額	税効果適用初年度の諸準備金取崩額	株主資本以外の項目の事業年度中の変動額純額	その他	資本金から剰余金への振替	準備金から資本金への振替	準備金から剰余金への振替	剰余金の内訳科目間の振替
資本金	○					○	○		
新株式申込証拠金									
資本準備金	○						○	○	
その他の資本剰余金	○					○			
利益準備金	○								
繰越利益剰余金	○	○	○		○				
自己株式									
自己株式申込証拠金									
その他有価証券評価差額				○					
繰延ヘッジ損益				○					
土地再評価差額金				○					
為替換算調整勘定				○					
新株予約権				○					
少数株主持分				○					

入力に関してのアドバイス (Q&A)

エラーが頻発して登録がうまくできません。

親・子の設定をよく確認のうえ登録するようにしてください。

間違いやすい項目

- ・ 繰延税金資産と他流動資産
- ・ 有形資産全体に関する減価償却累計額と各有形資産（建物、構築物、車両運搬具、工具器具備品など）に対する減価償却累計額
- ・ 現金及び預金と当座預金（普通預金）
- ・ 売上高と売上値引き及び戻り高

同じ名称が複数存在する。

減価償却累計額など複数の名称が存在しています。取扱いには充分にご注意下さい。

入力を楽に行う方法はないですか？決算書項目をコピーして、そのまま貼り付けてください。

1. Ctrl+C で発展会計の項目をコピーします。

名称	表示	金表	書式	参照	借・貸	e-Tax名称
負債の部			1 見出1			
【流動負債】	3 非表示	<input type="checkbox"/>	2 見出2			
支払手形	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目2			支払手形[22870]
買掛金	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目2			買掛金[22880]
短期借入金	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目2			
未払金	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目2			
預り金	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目2			

2. e-Tax 項目で Ctrl+V で貼り付けてください。

名称	表示	金表	書式	参照	借・貸	e-Tax名称
負債の部			1 見出1			
【流動負債】	3 非表示	<input type="checkbox"/>	2 見出2			
支払手形	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目2			支払手形[22870]
買掛金	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目2			買掛金[22880]
短期借入金	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目2			短期借入金
未払金	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目2			未払金[23020]
預り金	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目2			株主、役員又は従業員からの短期借入金[23440]
仮受消費税	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目2			源泉預り金[23200]
他流動負債	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	5 項目2			特別預り金[23210]
流動負債合計	2 表示	<input checked="" type="checkbox"/>	7 合計2			短期借入金[22820]
【固定負債】	3 非表示	<input type="checkbox"/>	2 見出2			

3. 候補が出てきますので、Enter で確定させてください。

どうしてもうまく登録できない。

[標準（一般）版の設定例](#)を参考にしてください。候補選択できない。候補が当期純利益しか表示されない。

必ず合計欄から登録してください。各明細から登録する場合、合計欄に間違った内容の e-Tax 項目を入力・設定すると、それまで登録した e-Tax 項目が消去されてしまいます。また、候補が選択・入力できない場合、合計欄にそれより末端の科目がないものを選択していませんか？

例：下図の例では、選択した労務費 [40410] が末端の項目であった為、それ以外の項目を入力・選択できなくなっています。



労務費 [40400] が [40410] よりも上位の項目なので、労務費 [40410] を選択すると、正常に設定することができます。(下図参照)

